

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	とんとん		
○保護者評価実施期間	2025年11月1日	～	2025年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 35名	(回答者数)	27名
○従業者評価実施期間	2025年11月1日	～	2025年11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 10名	(回答者数)	10名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年12月19日		
○分析結果			
	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	開所時間が長いため、ご家族様の介護負担の軽減を計れる。	ご家族様の就学や通院などに合わせて、なるべくご希望に添えるよう利用調整を行っている。	ご家族様が気軽にご相談いただけるよう、しっかりと寄り添い負担を減らしていく。
2	身辺自立面での強化を計り、就学へスムーズに移行できる。	トイレトレーニングや偏食改善、お箸の練習など、小集団の中で刺激を受けながら行う。	家や園などでの様子を共有し個々に応じたトレーニングを進めていく。
3	同じ建物に、児発、放デイがあるので交流する機会が多い。	放デイの開所前に部屋を借りて過ごしたり、遊び時間に交流できるようにしている。	今後もプログラムを工夫し一緒に活動できる機会を作っていく。
	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	バリアフリーでないため、肢体の利用者様が利用しにくい。	賃貸で行っているためバリアフリーに改築できない。	手すりを付けたり、危険なところはゲートを付ける等して安全な環境作りを行う。
2	ST、OTなど専門性に欠ける。	カリキュラム上、難しい部分があり募集を行っていない。	保育士や教諭など療育知識のある職員を取り入れている。手話対応可能。
3	個別での療育が行いにくい。	小集団で行うカリキュラムが基本となっている。	午後学習ではマンツーマン療育が作れる機会がある。